

1 公園予定地の概要

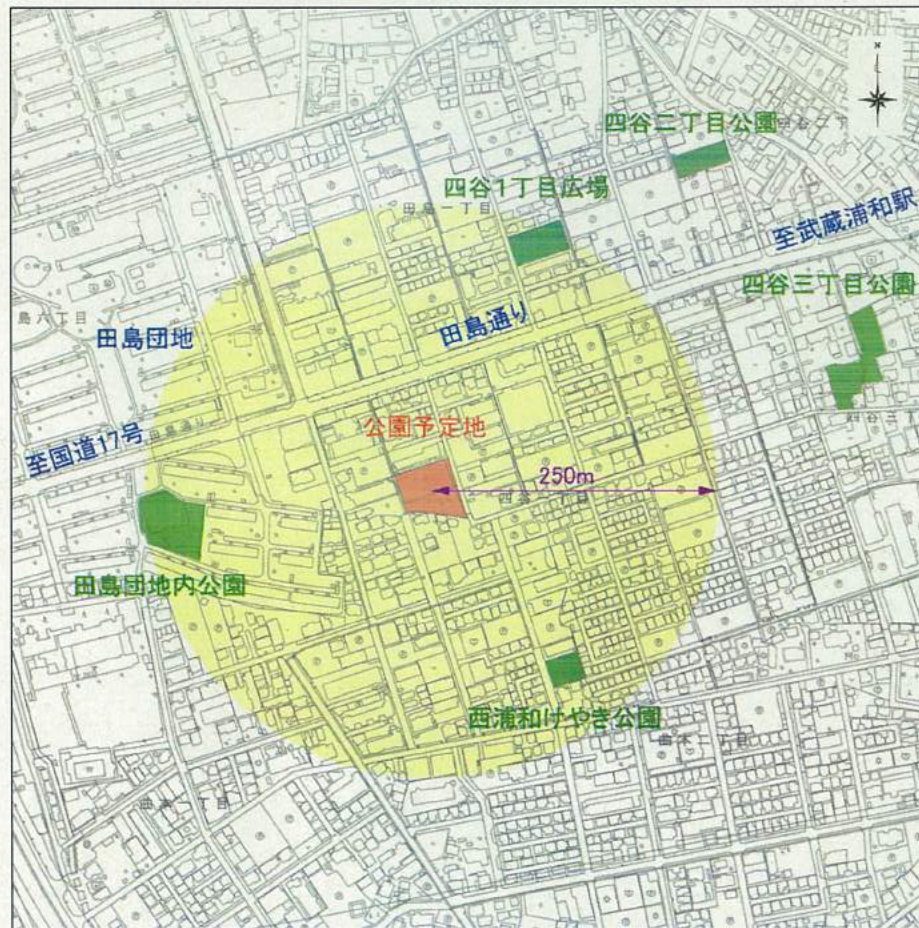
(1) 公園予定地の位置

- 公園予定地は、さいたま市南区四谷 1 丁目地内の第一種住居地域に位置しています。面積は約 2,160 m²のため、街区公園として整備する予定です。
- 公園予定地は、東側に市道（幅員 4.0m）、西側は水路に面し、北側及び南側は戸建て住宅地に接しています。
- 近隣には、半径 250m以内に西浦和けやき公園、四谷 1 丁目広場、田島団地内公園が存在します。

(2) 周辺環境及び求められる機能等

- 南区の人口は、平成 30 年 3 月 1 日から平成 31 年 3 月 1 日までの 1 年間で約 2,320 人増加しており、人口増加に伴う憩いの場が必要となっています。
- 公園予定地の周辺については、宅地化の進行に伴いオープンスペースや緑地が減少しており、日常的に使う子どもの遊び場、各種イベントやゲートボール等のためのスペースが求められます。
- 公園予定地の北側は、戸建てを中心とした団地形成が進み、子育て世帯の利用が見込まれる一方で、既存コミュニティとの交流が求められています。また、隣接地の採光並びにプライバシーの確保が求められます。
- 公園予定地の東側街区については、さいたま市直下型地震を想定した際、延焼リスク及び避難困難リスクが高く、災害時の一時避難のためのオープンスペースが求められます。

◆ 公園予定地位置図



2 計画の方針

(1) 都市公園利用実態調査から見た街区公園に期待される役割

- 街区公園に期待されている役割としては、「子どもを安心して遊ばせられる公園：50.8%」、「緑や花がきれいな公園：33.7%」、「ゆっくり休むことができる公園：32.5%」となっています。

出典：平成 26 年度都市公園利用実態調査 国土交通省

(仮称) 四谷 1 丁目公園の計画方針

花と緑に囲まれた安心・健康・憩いの広場

□ 計画方針の内容

◎ 導入検討ファニチャー等

1. 多目的なオープンスペースの確保
- ① 周辺住民が日常的に集い利用するための広場
 - ② ファミリーフェスタ等の多人数が参加するイベント広場
 - ③ 災害時の一時避難場所としての広場
 - ④ ゲートボールができる広場利用に配慮

- 多目的広場（オープンスペース）
- かまどベンチ
- 時計
- 照明灯

2. 子どもの遊び・大人の健康づくりに寄与する空間の確保
- ① 子どもが安全に遊べる遊具の配置
 - ② 大人や高齢者の健康増進のための健康器具の配置

- ブランコ、すべり台、砂場
- 健康器具（ぶらさがり、背伸び）
- 水飲み

3. 緑を感じ憩える空間の確保
- ① 夏の涼しさを演出するシンボルツリーによる木陰づくり
 - ② 憩い・うるおいを与える低木・高木の配置
 - ③ 生垣や低木等の緑で広場を囲む空間づくり
 - ④ 採光やプライバシー確保等のためのバッファゾーン

- シンボルツリーによる木陰
- 四季に合わせた花
- ベンチ
- バッファゾーン

3 公園計画図(案)について

1. メインエントランス

市道に6m幅のメイン出入口を設置します。また約35mの区間にわたり市道より1mセットバックし待機スペースを確保します。イベント等の車両の出入りを考慮し取り外し可能な車止めとします。

2. 園路でゾーン区分

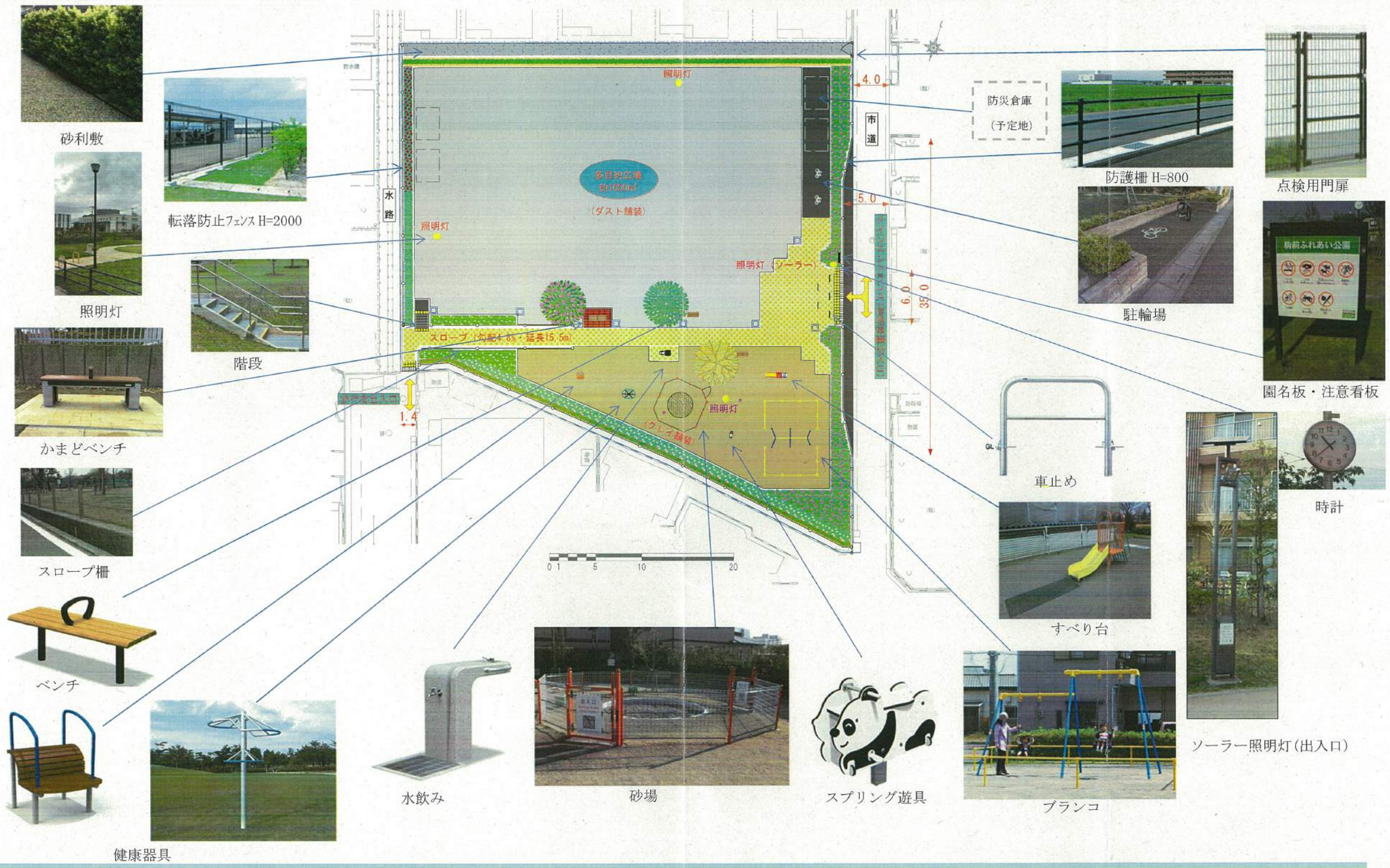
多目的広場(約1,000㎡)と遊具・健康器具ゾーンを東西方向の園路でゾーン区分します。
駐輪場はメイン出入口部脇に配置します。

3. 遊具・健康器具ゾーン

西側に健康器具ゾーン、東側に子ども遊具ゾーンを配置し区分します。
健康器具及び子どもの遊具は近隣の公園の施設を踏まえて選定します。

4. 緑・植栽の配置

木陰を生む高木は、園路沿いの両脇に配置します。
低木・生垣等は広場の外縁部に配置し、広場全体を緑で囲むようにします。



砂利敷



転落防止フェンス H=2000



照明灯



階段



かまどベンチ



スロープ柵



ベンチ



健康器具



水飲み



砂場



スプリング遊具



ブランコ



車止め



すべり台



時計



防護柵 H=800



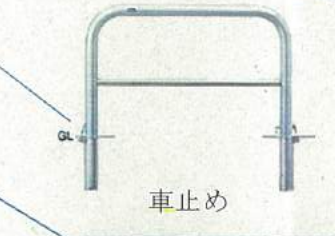
駐輪場



点検用門扉



園名板・注意看板



車止め



すべり台



ブランコ

ソーラー照明灯(出入口)

4 植栽計画図(案)について

1. 高木

公園の中央にシンボルツリーとして「シラカシ」・「ヒトツバタゴ」・「クロガネモチ」を配置し夏季に木陰をつくります。

2. 四季を彩る草木

四季を彩る草木を公園の周囲に植え、入園者にうらおいを与える公園とします。(右下「植栽の開花状況」を参照)

3. 生垣

北側の生垣は侵入防止の観点から「ヒイラギ」とします。南側は一般的によく用いられている「ベニカナメモチ」とします。



オオムラサキツツジ



アジサイ



ジンチョウゲ



クロガネモチ



ドウダンツツジ



シラカシ



ベニカナメモチ(南側の生垣)



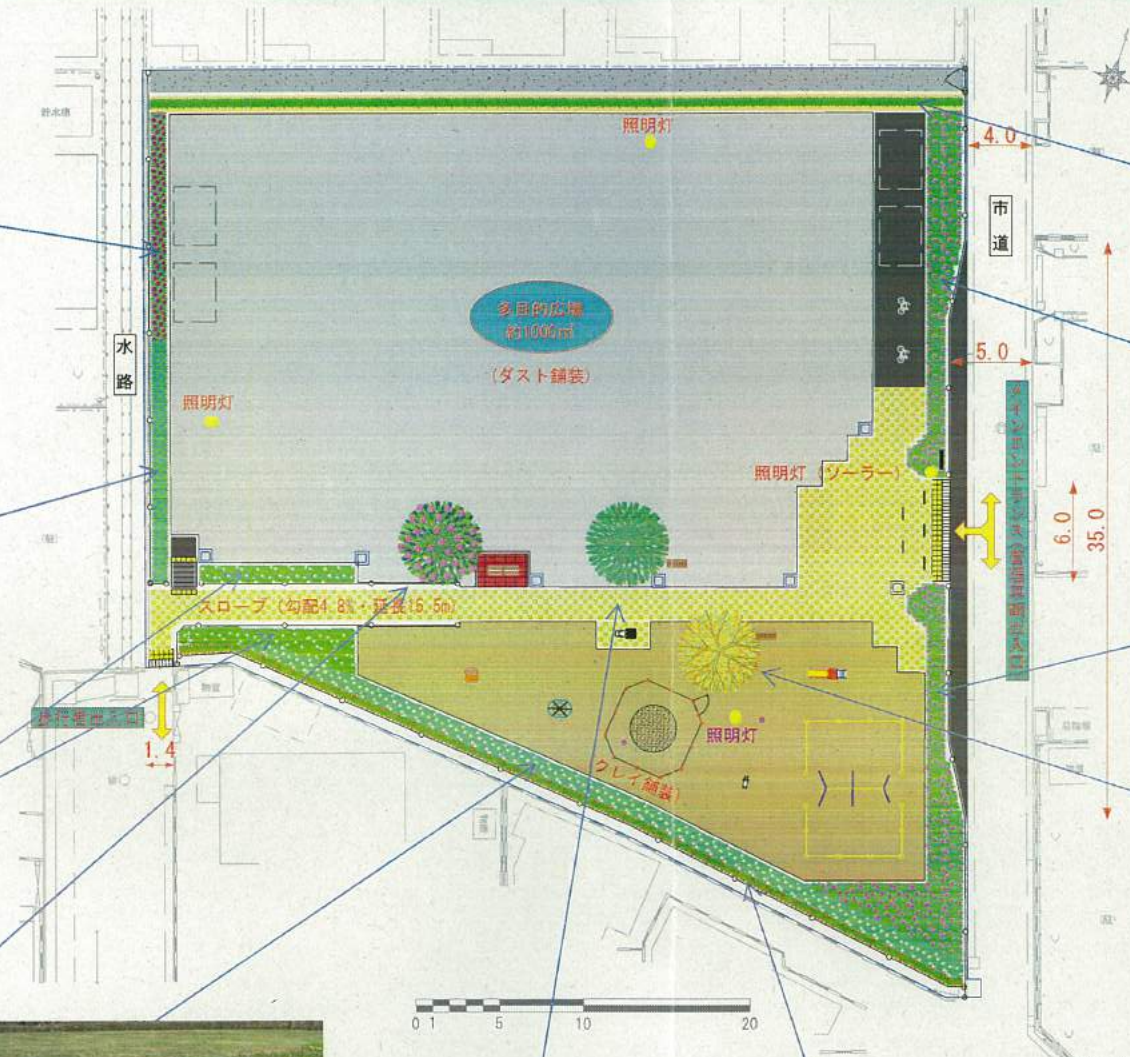
ヒイラギ(北側の生垣)



サツキツツジ



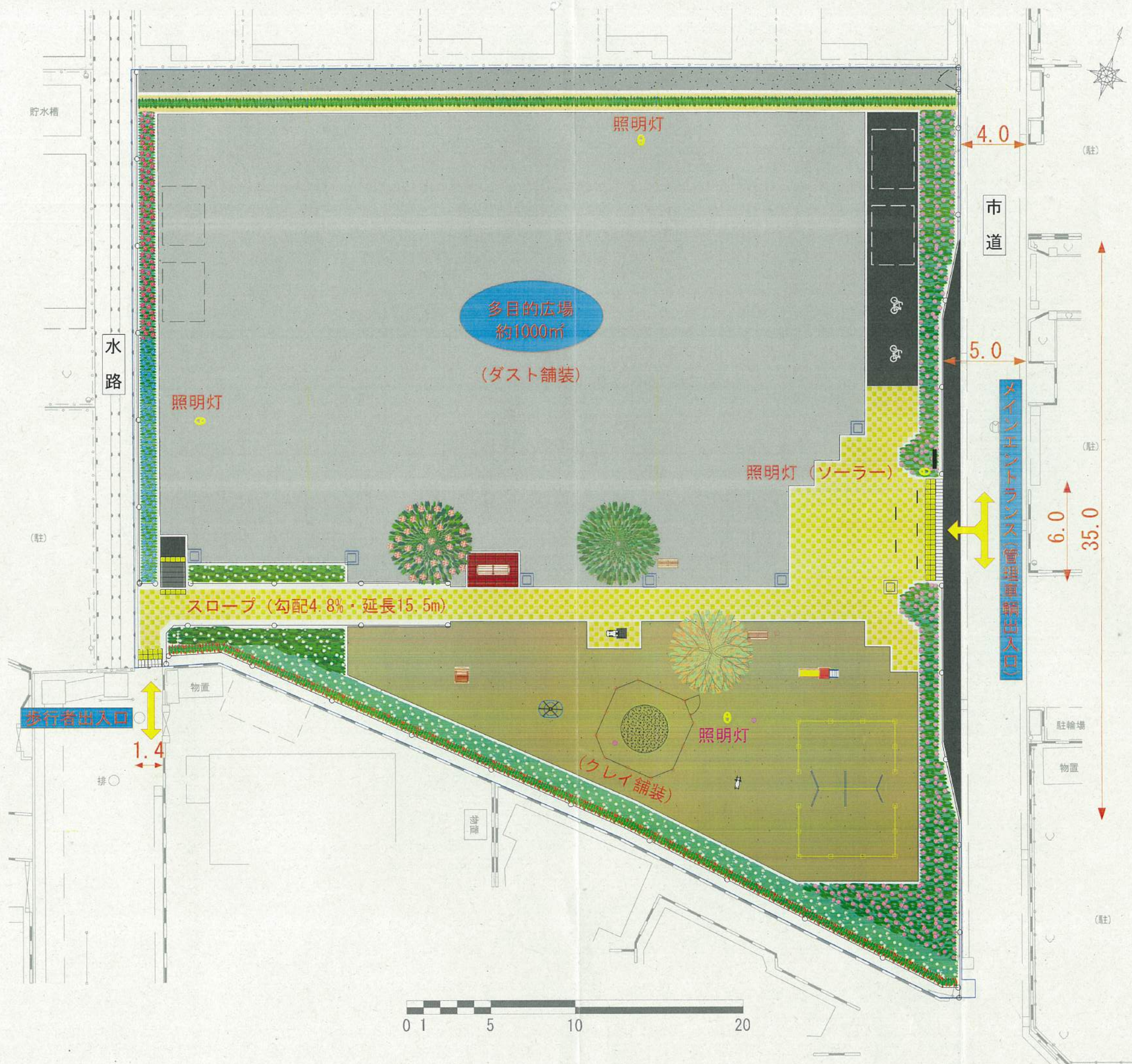
ヒトツバタゴ



常緑 落葉

名称/月	植栽の開花状況												備考	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
シラカシ														
クロガネモチ	■													結実
ヒトツバタゴ														紅葉
アジサイ														
オオムラサキツツジ														
サツキツツジ														
ドウダンツツジ														紅葉
ヒイラギ														
ジンチョウゲ														
ベニカナメモチ														

■ ■ は結実・紅葉



貯水槽

水路

多目的広場
約1000㎡

(ダスト舗装)

照明灯

照明灯

照明灯 (ソーラー)

スロープ (勾配4.8%・延長15.5m)

歩行者出入口

1.4

照明灯 (クレイ舗装)

照明灯

市道

4.0

5.0

メインエントランス(管理車輸出入口)

6.0

35.0

